



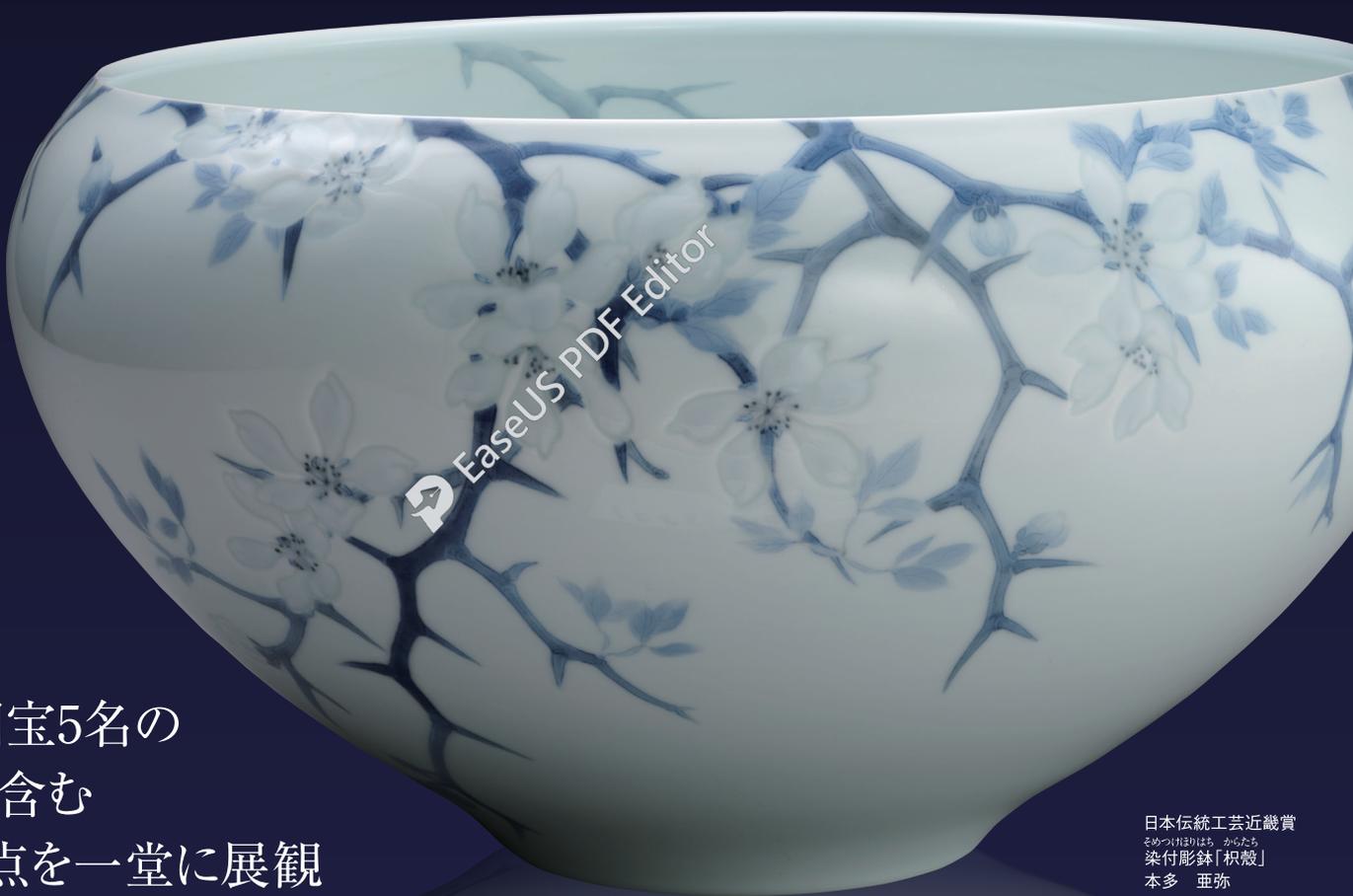
第55回

日本伝統工芸 近畿展

THE 55th JAPAN
TRADITIONAL
Kōgei
KINKI EXHIBITION



English
information



人間国宝5名の
作品を含む
全187点を一堂に展観

日本伝統工芸近畿賞
染付彫鉢「枳殻」
本多 亜弥

2026年4月8日(水)~13日(月)
京都高島屋S.C.(百貨店) 7階グランドホール

入場時間=午前10時~午後6時30分(午後7時閉場) ※最終日4月13日(月)は、午後4時30分まで(午後5時閉場)

入場料(税込)=一般500円(300円) / 大学生以下無料

※都合により、催内容・会期等が変更または中止になる場合がございます。最新の情報は京都高島屋S.C.のホームページをご覧ください。※()内は前売りの割引料金。前売券はセブンチケット(セブンコード:114-163)、ローソンチケット(Lコード:56827)にて4月7日(火)までお求めいただけます。※当催については、「障がい者手帳・デジタル障がい者手帳」をご提示いただいたご本人様、ならびに、ご同伴者1名様まで入場無料とさせていただきます。※安全のため、小学生以下のおこさまは必ず保護者の方ご同伴でご入場ください。

主催= 京都府・大阪府 各教育委員会、奈良県、滋賀県、日本経済新聞社、日本工芸会、日本工芸会近畿支部
後援= 文化庁、和歌山県・兵庫県 各教育委員会、京都新聞、NHK京都放送局、テレビ大阪、KBS京都、奈良テレビ放送、テレビ和歌山
協賛= **Panasonic HORIBA SUNTORY Plan·Do·See Inc.** 京都美術工芸大学 京都伝統工芸大学校
公益財団法人 秀明文化財団 清楽堂 株式会社 長棟商店 一般社団法人 千總文化研究所 株式会社 竹影堂
パークハイアット京都 一般財団法人 けやき並木・緑の杜財団 **Daiwa Lease**。 合同会社オフィスキャンブ

公益社団法人
日本工芸会近畿支部
TEL. 075-252-5205
<https://nihonkogeikaikinki.jp/>



第55回 日本伝統工芸近畿展

THE 55th JAPAN TRADITIONAL Kōgei KINKI EXHIBITION

2026年4月8日(水)～13日(月) / 京都高島屋S.C.(百貨店)
 入場時間=午前10時～午後6時30分(午後7時閉場) ※最終日4月13日(月)は、午後4時30分まで(午後5時閉場)

人間国宝5名の作品を含む、陶芸・染織・漆芸・金工・木竹工・人形・諸工芸の7部門にわたり応募作品227点の中から鑑査に合格した入選作品187点(遺作含む)を展覽いたします。



京都府教育委員会教育長賞
 ついきおうどうもろみみずしゆうなぎ
 鎚起黄銅毛織水指「夕風」 植田 千香子



大阪府教育委員会賞
 せんこくからすおおさらせいひつ
 線刻硝子大皿「静謐」 芳森 栄子



奈良県知事賞
 こくでいぞうがんざんさいきそら
 黒泥象嵌金彩器「あすかの宙」 豊住 和廣



滋賀県知事賞
 ゆうせんさいつぽ
 釉線彩壺 加藤 和宏



日本経済新聞社賞
 せんしゅうあすはなかこのぞみ
 千集編み透かし花籠「希望」 上谷 亜希子



松下幸之助記念賞
 おびどめふくじゅうそう
 帯留「福寿草」 川本 奈穂



日本工芸会賞
 ぶくしんどうそきめこみわらべ
 木芯桐塑木目込「童」 山田 光子



日本工芸会近畿支部長賞
 つむぎおりきものはくぼ
 紬織着物「薄暮」 村井 裕子



第55回展記念賞
 はりねきりきかなた
 張抜盛器「彼方より」 遠藤 公譽



新人奨励賞
 たもふきうるしかざりばこ
 柵拭漆飾箱 村田 樹彦



新人奨励賞
 せんこくもんはち
 線刻紋鉢 澤岡 織里部



新人奨励賞
 きりかねたんざくばこぎんりゅうしょうこう
 截金短冊箱「銀流晶光」 中村 華乃

列品解説

- 4月8日(水) 午後2時 <陶芸> 清水 一二
- 4月9日(木) 午後2時 <諸工芸> 渡邊 明
- 4月10日(金) 午後2時 <木竹工> 市川 正人
- 4月11日(土) 午後2時 <染織> 森口 邦彦 (重要無形文化財 保持者)

- 4月12日(日) 午後2時 <漆芸> 山本 哲
 午後3時 <金工> 角谷 圭二郎
- 4月13日(月) 午後2時 <人形> 井上 楊彩

特別企画 受賞作家が自作を語る

- 4月9日(木) 午前11時 <染織> 村井 裕子
 <諸工芸> 中村 華乃
- 4月10日(金) 午前11時 <陶芸> 豊住 和廣
 <陶芸> 加藤 和宏
 <木竹工> 村田 樹彦
- 4月11日(土) 午前11時 <陶芸> 本多 亜弥
 <諸工芸> 芳森 栄子
 <陶芸> 澤岡 織里部

- 4月12日(日) 午前11時 <金工> 植田 千香子
 <漆芸> 遠藤 公譽
 <金工> 川本 奈穂
- 4月13日(月) 午前11時 <人形> 山田 光子
 <木竹工> 上谷 亜希子

日本工芸会近畿支部 選抜展

2026年4月8日(水)～13日(月) 京都高島屋S.C.(百貨店) 6階美術画廊

陶芸・染織・漆芸・金工・木竹工・人形・諸工芸の7部門から日本工芸会近畿支部会員28名による選抜展覧会を開催いたします。伝統の技を踏まえながら、公募展とは異なる自由な発想の作品を発表いたします。

ギャラリートークのご案内

■4月11日(土)午後3時から／12日(日)午後4時から

出品作家による作品解説や来場者とのQ&Aを交えながら工芸の魅力を語ります。



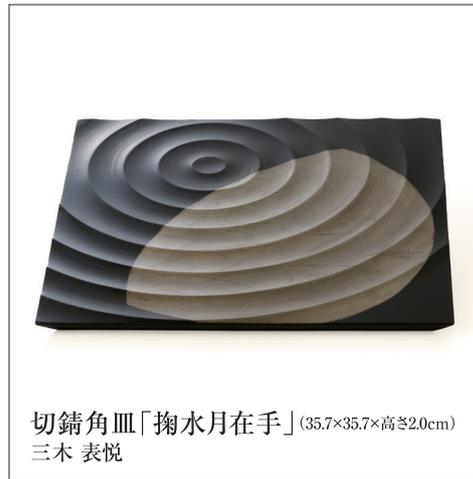
京都高島屋
美術画廊
Instagram
はこちらから



赤彩花器 (50.0×11.6×高さ14.0cm)
國定 克彦



染付壺「野葡萄」 (18.4×高さ22.7cm)
本多 亜弥



切鑄角皿「掬水月在手」 (35.7×35.7×高さ2.0cm)
三木 表悦



花菱文六角銚子 (17.6×13.2×高さ15.0cm)
角谷 勇圭(重要無形文化財保持者)



截金重箱「碧光」 (5.5×5.5×高さ5.5cm)
藤野 聖子



共生-五大虚空 (64.0×32.0×高さ49.5cm)
田辺 竹雲斎

日本工芸会近畿支部所属の若手作家支援プログラム

——— 宮川浩一 作陶展 ———

■2026年4月8日(水)～13日(月) ■京都高島屋S.C.(百貨店) 6階美術工芸サロン

日本の伝統を未来につなぐ第一歩展

——— 誰かのために創る 染織編 ———

■2026年4月8日(水)～13日(月) ■京都高島屋S.C.(百貨店) 7階グランドホール内特別会場〈入場無料〉

■入場時間=午前10時～午後6時30分(午後7時閉場) ※最終日4月13日(月)は、午後4時30分まで(午後5時閉場)

京都府立朱雀高等学校への出前授業によって生まれた作品。

心を込めて創る喜びを知ることが、伝統をつないでいく第一歩となることを願い、生徒たちの作品を展覧いたします。